

関西国際空港のインバウンド戦略

○関西国際空港（KIX）の現況

4000m,3500m の2本の滑走路を有する完全24時間運用の国際空港。
年間 2005万人、発着数 14.5万回（2014年度実績）

今年も大きく実績を伸ばし、大幅な増加
年間約2300万人、発着数約16万回（2015年見込み）

○KIXにおける外国人旅客動き

2014年度の国籍別入国者数

- ① 韓国 ②台湾 ③中国 ④香港 ⑤タイ ⑥米国
韓国+台湾+中国+香港 で 75%を占める。

○国内主要空港での訪日外国人の伸び

KIXの伸びが他の空港に比べて非常に大きい（全国の伸び+20ポイント）
5～6月 168%
7月以降 170%を超える伸びが続いている

最大の伸びは、中国 昨年比で2倍から3倍の勢い
韓国 5割～6割増
他の国 2割～3割以上の伸び

結果として

国際線外国人旅客数

699万人（2014年度）→ 1000万人（2015年）を超える勢い

○インバウンド増加への対応

免税店舗の新設、拡充

混雑しない空港をめざして

インバウンド向けCS向上策（wifi、ムスリム対応、多言語対応）

アクセスの強化

○更なるインバウンド増加に向けて